



保育科通信

第 11 号平成 29 年 1 月 31 日

伝統を繋いで

1 月 23 日（月）にピアノ発表会、25 日（水）に保育科合同学習会が行われました。
いずれも、3 年生が 3 年間の学習の成果や、学びの経験を伝える大切な行事です。

<ピアノ発表会>



3 年生が全員で力を合わせて進化した発表会でした。

3 人で連弾のはずが・・・2 人で頑張りました

<合同学習会>



保育実習、こどものくに、おわかれ会、進路などについて、実演を含めて 3 年生が 1・2 年生に伝えました。



<1 年生のレポートより>

- ・合同学習会に参加して、2 年後の自分を少し思い浮かべることができました。
- ・ソロや連弾、ポディーパーカッション、アンサンブル等とても素晴らしくワクワクする演奏ばかりでした。
- ・3 年生は本当にすごいと思いました。苦労を見せないところも学ばなくてはいけないと思いました。
- ・歌を歌う時に、笑顔で大きな声で身体を動かす先輩にとっても惹かれました。楽しそうに歌うと、あんなに素敵なのだと感じました。

<2 年生のレポートより>

- ・私は、あの舞台に立ちたいと強く思いました。でも、そのためには今のままではだめだと感じ、学年末で弾く曲のレベルを上げようと決めました。
- ・1 年生の時に全く感じなかった焦りを感じました。次は自分たちの番になるということ意識して聞くことができました。
- ・「できない」「無理」「不安」と言っている時間があつたら、手遊びを 1 つ覚えたり、ピアノを練習したりと、出来ることはたくさんあるとわかりました。

3 年生は今日で学年末考査を終え、明日からは家庭研修期間に入ります。次の進路に向けて、有意義な時間にしてください。そして、1・2 年生は先輩から学んだことを日々の生活で活かしてください。